

(仮称) 新館清掃施設整備及び運営事業

落札者決定基準書

平成 30 年 4 月

八王子市

《目 次》

1. 落札者決定基準の位置付け	1
2. 落札者決定の手順	1
(1) 資格審査	1
(2) 事業提案審査	1
(3) 落札者の決定	2
3. 事業提案書類の審査の方法	3
(1) 基礎審査	3
(2) 非価格要素審査	3
(3) 価格審査	6

1. 落札者決定基準の位置付け

(仮称)新館清掃施設整備及び運営事業(以下「本事業」という。)を実施する事業者には、施設の整備、運営に関する専門的な知識やノウハウを求めため、事業者の選定にあたっては、価格及びその他の条件(性能、機能、技術等)によって落札者を決定する総合評価一般競争入札方式を採用する。

この落札者決定基準は、総合評価一般競争入札方式により落札者を決定するため、応募者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものであるとともに、八王子市(以下「市」という)が応募者の提案に期待している内容を示すものである。

2. 落札者決定の手順

落札者決定の手順は、図-1に示すとおりとする。なお、市が開催する評価会議において提案評価に係る意見聴取を行い、市が評価会議の意見を踏まえ落札者を選定する。

(1) 資格審査

応募者から提出された資格審査申請書等を基に、入札説明書の「第3章4.応募者の参加資格要件」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された応募者のみ、次段階の事業提案審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。なお、資格審査結果については全応募者に対して通知する。

(2) 事業提案審査

1) 基礎審査

事業提案書類(入札書及び委任状、基礎審査に関する提出書類、非価格要素審査に関する提出書類、事業計画に関する提出書類)に記載された内容が本落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認する。

当該要件をいずれも満たしていることを確認した応募者のみ、次段階の非価格要素審査及び価格審査に進むことができるものとする。

2) 非価格要素審査

応募者から提出された非価格要素審査に関する提出書類及び事業計画に関する提出書類の提案内容を評価して得点化する。なお、非価格要素審査に当たってヒアリングを実施する。

3) 価格審査

入札価格を得点化する。

4) 総合評価

非価格要素審査と価格審査の得点を加えて総合評価点とする。

(3) 落札者の決定

評価会議における評価の結果を踏まえて、市が落札者を決定する。

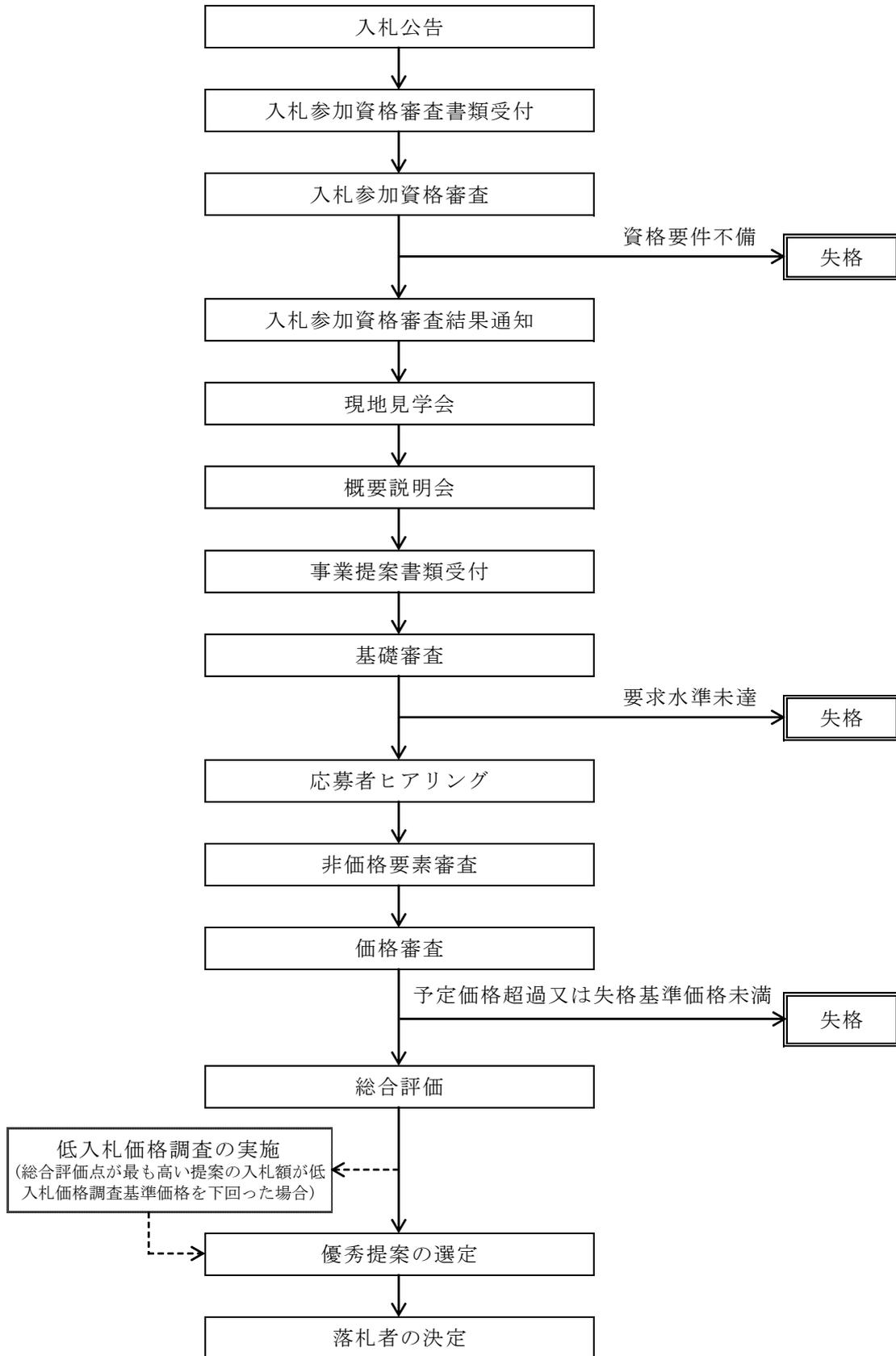


図-1 落札者決定の手順

3. 事業提案書類の審査の方法

(1) 基礎審査

応募者が提出した事業提案書類により、次に示す基礎審査項目を満たしているかどうかを市が確認する。

◆ 提出書類の整合確認

- 必要な書類がそろっているか。
- 書類間の整合が図られているか。

◆ 事業提案書類の要求水準確認

- 事業提案内容が要求水準を満たしているか。

(2) 非価格要素審査

1) 審査項目及び配点

非価格要素審査の審査項目及び配点は、表-2に示すとおりである。

非価格要素点は50点満点とする。

表－２ 非価格要素審査における審査項目及び配点

審査項目		評価の視点	配点	様式番号 (枚数)
1. 基本方針			2	
事業提案コンセプト、基本方針が市の施設整備方針等を踏まえたものであるか。			2	様式6-1 (A4 2 ページ以下)
2. 設計・建設業務			23	
(1) 施工中の対応	1) 工程、環境保全	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備の工程内容が事業スケジュールと整合しているか。 既存施設や周辺への振動・騒音、粉じん、濁水等の抑制・防止対策について考慮した提案であるか。 	2	様式6-2 (A4 2 ページ以下)
	2) 移設及び解体撤去工事	<ul style="list-style-type: none"> 既存の付帯施設（管理棟、紙資源ストックヤード、洗車場、自動車整備庫、給油所、収集車庫等）の運用を考慮した移設・仮設及び解体撤去工事の提案であるか。 	2	様式6-3 (A4 2 ページ以下)
(2) 安全・安定・利便性	1) 全体配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の配置が合理的かつ効率的であり、安全性・利便性に配慮した動線計画であるか。 多様な搬入出車両（持込み、見学等一般市民車両含む）への対応、渋滞時の対策等を考慮しているか。 	3	様式6-4 (A4 3 ページ以下)
	2) 機器配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 機器のメンテナンス、補修及び更新等を考慮した配置、動線となっているか。 安全対策、作業効率の向上策について考慮した提案であるか。 	2	様式6-5 (A4 2 ページ以下)
(3) 環境負荷低減・エネルギー利用	1) 公害防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 排ガス、排水、焼却灰及び飛灰、騒音・振動、悪臭等の各公害防止基準を十分に満足する提案であるか。 	2	様式6-6 (A4 2 ページ以下)
	2) 発電効率	<ul style="list-style-type: none"> 発電効率、計画ごみ質時における発電量の最大化に向けた提案であるか。 ごみ量、ごみ質の変動に対しても安定した発電が可能な提案であるか。 	2	様式6-7 (A4 2 ページ以下)
	3) 最終処分量低減	<ul style="list-style-type: none"> 最終処分量（主灰、飛灰）の低減に努めた提案であるか。 	2	様式6-8 (A4 2 ページ以下)
(4) 周辺環境への配慮	景観、緑化計画	<ul style="list-style-type: none"> 周辺環境と調和のとれたデザインとなっているか。 周辺環境への配慮に対して工夫されているか。 既存の緑地や調整池を活用した散策路等の整備、傾斜地の活用等を考慮した提案があるか。 	3	様式6-9 (A4 2 ページ以下)
(5) 環境教育	学習機能	<ul style="list-style-type: none"> 安全性を確保し、体験・体感型の見学者空間とすることで、ごみの発生から処理に至るまでの一連の流れを自発的に学べる見学者ルートとなっているか。 その他環境学習について、特徴がある提案があるか。 	3	様式6-10 (A4 2 ページ以下)
(6) 災害時・非常時対策	災害時・非常時対策	<ul style="list-style-type: none"> 過去の被災事例に基づく地震、停電等の災害時・非常時の安全性や迅速な復旧が可能な提案であるか。 災害時においても継続的な安定稼働が実現可能な提案であるか。 災害時における施設活用や敷地活用等を考慮した提案があるか。 	2	様式6-11 (A4 2 ページ以下)

表－２ 非価格要素審査における審査項目及び配点

審査項目		評価の視点	配点	様式番号 (枚数)
3. 運営・維持管理業務			15	
(1) 運営・維持管理	1) 受付管理	<ul style="list-style-type: none"> ・一般搬入者への受付、ごみの荷降ろし、支払いまで、わかりやすい手続き、動線、誘導等に配慮し、収集車両を含めた渋滞緩和や安全性の確保について考慮した提案であるか。 ・処理不適物の混入防止対策や搬入物検査について具体性があるか。 	2	様式6-12 (A4 2 ページ以下)
	2) 運転計画	<ul style="list-style-type: none"> ・一時的及び将来的なごみ量の変動にも対応した安全性・経済性・効率性に配慮した運転計画であるか。 ・施設を安全、安定的に稼働できる人員配置及び教育計画であるか。 	2	様式6-13 (A4 3 ページ以下)
	3) 維持管理計画	<ul style="list-style-type: none"> ・基本性能を維持しつつ、長期的に安定した稼働が可能な計画的、経済的、効率的な計画であるか。 ・事業期間終了後も踏まえた施設の長期使用を考慮した施設長寿命化計画について、維持管理面（点検・検査・調達・補修・更新の考え方等）に配慮した提案であるか。 ・トラブルに対する事前、事後対策に具体性、妥当性があるか。 	3	様式6-14 (A4 3 ページ以下)
	4) 情報管理、事業引継ぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・運営職員間及び市と運営事業者間での情報伝達が迅速かつ円滑に行える計画であるか。 ・業務終了後、次の運営事業者への引継ぎが円滑に行える計画であるか。 	2	様式6-15 (A4 2 ページ以下)
(2) 環境負荷低減・エネルギー利用	1) 公害防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・排ガス、排水、焼却灰及び飛灰、騒音・振動、悪臭等の各公害防止基準を確実に遵守する管理体制であり、監視方法、基準超過予防対策について具体性、妥当性があるか。 	2	様式6-16 (A4 2 ページ以下)
	2) 発電効率	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ量、ごみ質の変動に対しても安定した発電が可能な運転計画であるか。 ・年間売電の最大化や年間買電の最小化が図れる経済的な運転計画であるか。 	2	様式6-17 (A4 2 ページ以下)
(3) 災害時・非常時対策	災害時・非常時対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、停電等の災害時・非常時の安全性、迅速な復旧体制等について、過去の被災事例に基づく提案であるか。 ・災害時の被災者への支援を考慮した提案があるか。 	2	様式6-18 (A4 2 ページ以下)
4. 事業計画			10	
(1) 経済性	事業収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・長期の事業継続を考慮した計画性、妥当性のある事業収支計画であるか。 	2	様式6-19 (A4 2 ページ以下)
(2) リスク管理	1) 事業運営計画	<ul style="list-style-type: none"> ・20年間以上にわたり安定して事業継続が可能となる、人材、技術、交換機器の確保等について計画性、妥当性があるか。 ・事業運営計画の継続的な健全性を確認するために必要な提案がなされているか。 	2	様式6-20 (A4 2 ページ以下)
	2) リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク管理と対策について計画性、妥当性があるか。 	2	様式6-21 (A4 2 ページ以下)
(3) 地元貢献	地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事、運営事業が地元経済の活性化に寄与する具体的かつ有効な提案であるか。 ・地域社会への貢献について考慮した提案がなされているか。 	4	様式6-22 (A4 3 ページ以下)
合計			50	

2) 非価格要素審査における得点化方法

(ア) 非価格要素点は、表-2に示す各審査項目を表-3に示す採点基準により得点化し、その合計点とする。

表-3 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	特に優れている	(配点× 1)
B	AからCの間	(配点×0.75)
C	優れている	(配点× 0.5)
D	CからEの間	(配点×0.25)
E	要求水準を満たす程度	(配点× 0)

(イ) 各審査項目の評価点については、各委員が個別に行った評価の平均値とする。なお、平均値を求める際は、小数第3位を四捨五入した値とする。

(ウ) (イ)の結果をもとに、各入札参加者の非価格要素点の合計を算出する。

(3) 価格審査

価格評価点は、下記の算式に基づき算出する。

詳細は、入札説明書で確認すること。

<p>○ 調査基準価格 ≤ 入札価格 ≤ 予定価格 の場合における価格評価点</p> <p>全体の価格評価点 = 工事契約の価格評価点 (①) + 業務委託契約の価格評価点 (②)</p> <p>① 工事契約の価格評価点 = $333 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格}) \times 59 / 100$</p> <p>② 業務委託契約の価格評価点 = $250 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格}) \times 41 / 100$</p>

※ 得点は小数点以下第4位を四捨五入して、小数点以下第3位まで算出する。

※ 予定価格は事前公表する。調査基準価格は算出方法を事前公表し、金額を事後公表する。

※ 低入札価格調査制度の対象となった場合は、別の算式を適用する。